

「聖賢小 いきいき活動 橋の模型づくり」・・・CVV 学童支援活動 開催される！

1. 日 時：2023年12月23日（土）10時00分～12時00分
2. 場 所：大阪市立聖賢小学校いきいき活動教室
3. 参加者：児童たち16名（小学1・2・3年生ほか）、いきいき教室運営指導員奥村先生、福本先生ら
4. CVVメンバー：7名（祝、黒山、南荘、下土居、野坂、武内、鈴木）、川上先生（教育財団）
5. 開催テーマ：子どもたち一人ひとりがいろいろな橋の学びや模型づくりを通じて橋の構造や仕組みを学ぶ
 - ①いろいろな橋の紹介、トラス橋の特長など（25分）
 - ②割りばしを使った橋の模型づくりの説明（15分）
 - ③トラス橋の模型づくり作業に挑戦（1時間20分）
6. 活動を通じての感想など：
 - ・聖賢小いきいき教室運営指導員の奥村先生から開催の挨拶があり、児童たちは起立して元気に「よろしくお願いします」とのあいさつがあった。
 - ・大昔の丸木橋、昔の木橋や石橋、現在のトラス橋や吊橋などの話に児童たちは興味深く聞いていた。
 - ・三角形と四角形と横力変形、けた橋とトラス橋の簡易な載荷実験では構造の違いなどに興味を示した。
 - ・参加した児童たちは1年生、2年生、3年生がほぼ均等で、1、2年生は割りばしやのり、接着テープの使い方をそれぞれCVVメンバー（サンタのおじさん）に教えてもらいながら取り組んでいた。
 - ・児童たちは全員完成したトラス橋に、思い思いにカラフルに楽しそうに色付けしていた。
 - ・奥村先生からは「全員がトラス橋を完成することができ、三角形の強さや力の分散を教えて頂いた。モノづくりから科学する機会が減る中、子供達に絶好の場を与えて頂き感謝します。」とのお礼の話があった。
 - ・聖賢小学校の運動場のすぐ近くにJR鉄道橋（トラス橋）が見え、今日開催の最初に児童たちに紹介した。
7. 活動の写真：



奥村先生の挨拶でいきいき活動がスタート



橋や模型のつくり方の紹介に聞き入る児童たち



簡易な模型で三角形と四角形との違いを体験



けた橋とトラス橋の載荷実験を体験する児童たち



三角形と四角形 横から力を加えるとどうなるかな？



けた橋とトラス橋 どちらが重さに耐えられるかな？



橋の模型づくりの説明を静かに聞き入る児童たち



トラス橋の模型づくりに取り組む児童たち



模型づくりに取り組む児童たち



模型づくりに取り組む児童たち



模型づくりに取り組む児童たち



完成したトラス橋には思い思いにカラフルに



児童たちが一生懸命に作ったトラス橋の模型



聖賢小学校の運動場から見える JR トラス橋